

平成29年度 第10回（震災後86回）

陸前高田市保健医療福祉未来図会議 議事録

テーマ：「きょういく（教育）」「きょうよう（教養）」で元気になる
～今日行くところは― 今日幼児があるところは―～」

日時：平成30年3月23日（金） 13：30～15：30

場所：陸前高田市コミュニティーホール大会議室

参加：38名18団体

資料：下記にアップ

<http://healthpromotion.a.la9.jp/saigai/rikuzentakatakaigi.html>

1 開会

2 挨拶・・・陸前高田市民生部長兼保健課長 菅野利尚

震災後7年たって、復興が目に見える形になってきた。総合交流センター、あばっせ高田が完成し、保健福祉総合センターも30年度中に完成予定。

ハード面とは別に、陸前高田市として持続・継続していくためのこれから、地域をどう活性化し、高齢化社会に対応した社会にしていくか、忌憚のないご意見をいただきたい。

（1）未来図会議が目指してきたこと

陸前高田市被災地絆づくりアドバイザー 岩室紳也 氏

- ・復興が進むなかで、どんなまちにしていくか考えていくなかで「ノーマライゼーションということばのいないまちづくり」に取り組んできた。
- ・「自立は依存先を増やすこと、希望は絶望を分かち合うこと」依存先が「はまる場所」、分かち合うことが「かだること」である。
- ・男性の方が自殺者多い。役割がないと男性はなかなか社会参加ができない。
- ・早期発見だけでうまくいった健康づくりはない。年配者の自殺が減ったのは介護保険制度で人と人をつないだから。人は話すことによって癒される

（2）はまかだスポットガイドについて

（一社）SAVE TAKATA はまかだ担当 山本健太 氏

- ・仮設住宅から公営住宅に移る中で、お隣さんと話すことが少なくなってきた

との声も聞こえる。

- ・どんな場所ではまかだが行われているかを情報収集し、環境が変わっていく中で、今日、用があるところ、今日行くところがどこにあるかを地図の上でまとめた。
- ・どこで集まっているかをのせることはできたが、写真やはまっている人のコメントを今後追加していきたい。
- ・紙に印刷したものも、コミセン等に置いて閲覧できるようにする。
- ・今後も新しい情報を皆さんからいただいて、追加していきたい。

<包括支援センター 金野康子>

はまかだスポットガイドの活用方法としては

- ・ガイドを見て、行くところを見つけて、行くという使い方
- ・どこにはまかだスポットがないか分かるので、ないところにスポットを作つて、はまかだを広げる取り組みもしている。

Q、団体・個人の区分けも出るのか。

A、代表の名前くらいでそこまでの区分けをしていない。

Q、情報をどこに出せばいいのか？季節によって時間が変わるので更新をお願いしたい。

A、更新窓口を設けるか、誰でも更新できるようにするか検討中。今のところはSAVE TAKATAに話してもらえれば更新する。

(3) 参加者のみなさまと「はまってけらいん、かだってけらいん」

テーマ

「今日行くところ、今日用事があるところがあることの大切さを、どのように広げられるか」

各グループでの討議内容は別紙資料参照

○「自立は依存先を増やすこと、協働は目的と課題を分かち合うこと」行政は事業をやるのが目的になってしまう。目的を共有することが大事。

4 その他連絡・アナウンス

- ・「岩手県身体障害者 I サポート」について・・・(別紙資料参照)

夷風凜凜 代表 佐藤 氏

身体障害者の PC の利用サポートを行っている。拡大鏡、読み上げソフトなどキーボードだけで操作できる機能の設定や利用のサポートを行っている。

PC を利用することで、新聞を読んだり、メールやスカイプを活用して活動の場が広がっている。

利用したい方がいたらご活用いただきたい。

- ・「認知症初期集中支援チーム」について・・・別紙資料参照

旭神経内科リハビリテーション病院 旭俊臣 氏

◆次回 (第 87 回) : 平成 30 年 5 月 31 日 (木) 13 : 30 ~ 15 : 30

メインテーマ (仮)

他分野がしかけている交流スペースから、はまかだを考えよう

会場 (仮) : 陸前高田市総合交流センター (夢アリーナたかた)

◆次年度開催日程 (案)

①平成 30 年 5 月 31 日 (木) 13 : 30 ~ 15 : 30

②平成 30 年 10 月 19 日 (金) 13 : 30 ~ 15 : 30

③平成 30 年 12 月 14 日 (金) 13 : 30 ~ 15 : 30

④平成 31 年 2 月 15 日 (金) 13 : 30 ~ 15 : 30